

# 北小学校教育目標

明るく楽しい学校づくりをめざして

意欲を持って主体的に行動し、  
よりよく生きようとする子どもの育成

めざす子ども像

## 思いやりのある子

(自己肯定感・豊かな人権感覚・コミュニケーション力・協調性)

- ・ 違いを認め合い、相手の立場で考えられる。
- ・ 友だちと協力し、協調でき、よりよい集団をつくる。
- ・ 友だちと支え合い、共に生き育つ。
- ・ 優しさや思いやりがもてる。
- ・ 自分が好き、自分に自信がもてる。
- ・ 人を大切に思える。
- ・ コミュニケーション力を高め、感情をコントロールできる。

## 自分の力を出せる子

(思考力・判断力・創造力・表現力)

- ・ 自ら考え、判断し、行動ができる。
- ・ 目標やめあて、夢、志がもて、計画や見通しが立てられる。
- ・ 興味や関心をもち、情報を集め、活用できる。

## 元気でたくましい子

(行動力・ねばり強さ・チャレンジ精神・  
社会性・規範意識・健康・体力)

- ・ 困難なことに挑戦し、最後までやりぬく。
- ・ 集団や社会のルールを守って行動する。
- ・ 自分の役割を自覚し、責任を果たせる。
- ・ 問題に対して、自ら考え、行動する。

# 学校経営基本方針・重点項目

## ① 学習指導要領に基づき、「確かな学力」の向上を図る。

子ども一人ひとりが、意欲をもって学習を進め、基礎・基本の学力を確実に身に付けると同時に、個々の個性や違いに応じた学習を展開していくための指導方法の見直しや授業の改善を図る。

## ② 豊かな心の育成

人権意識を高める人権教育、心を耕す道徳教育、国際化・ICT化教育、福祉・ボランティア教育に取り組む

## ③ 健康と体力づくり

健康は人間が生活するうえでの基盤である。学力や進路の保障にもつながるものであり、自らの健康を自らつくる児童の育成を図る。また、生きる力としての基本的な生活習慣・生活リズムの確立を図る。

## ④ 生活指導

全教育活動を通して、児童一人ひとりに、生命の大切さや善悪の区別等、人間としての基本的な規範意識が身につくよう、生徒指導体制を確立し、取り組みを進める。集団生活としての学校生活において、一人ひとりがルールを守ることが、互いに気持ちよく生活できるために大切であることを体得させる。児童の健全な成長のために、個々の児童の心を理解すると共に、家庭や関係機関との連携を図る。児童が安心して過ごせるよう、定期的に校内・校外の安全点検を実施し、事故や怪我の未然防止に努める。

## ⑤ 学校・家庭・地域との連携

学校・家庭・地域社会が協働で「子育て」ができるよう、学校がコミュニティセンター（ふれあいルーム）としての役割を果たす。

## ⑥ 学校間との連携

児童の育ちを見つめ、成長を引き継ぐために、生活や教育内容について、保・幼・小・中の連携を深める。

## ⑦ 豊かな人間関係づくり

子どもも、教職員も「学校が楽しい」「職場が楽しい」と実感し、自分の個性を大切にしながら、お互いの個性を認め合い、共に伸びていく人間関係づくりを図る。